

**設問 I** マーク・シートの解答用紙を使用すること(【1】～【50】は問題の番号を、①～⑩は選択肢の数字を表している)。

以下の【1】～【30】はすべて「講義資料」のプリントからの抜粋だが、句読点や省略箇所などを若干変更したものもある。【1】～【15】については、その著者(講義なら講述者)の<肖像>を、【16】～【30】については、その出典の<原題>を選びなさい。また、文中の空欄部分  に相応する原語(板書や口頭で補足した場合もあるし、訳語が同一とも限らない)を、【31】～【40】については<語群A>から、【41】～【50】については<語群B>から選びなさい。(なお、選択肢にダミーはない。)

- 【1】《貨幣は 【31】 の血液である。》
- 【2】《商業の歴史は人民の交流の歴史である。》
- 【3】《国家理性は 【32】 の理由とほとんど異ならぬ。》
- 【4】《共和政は奢侈によって終わり、君主政は貧困によって終わる。》
- 【5】《 【33】 はなんとまた美しいかな、/ なんとまた淡くはかなく消ゆるかな。》
- 【6】《 【34】 と知識と人間性とは、解き離し難い鎖でつなぎ合わされている……。》
- 【7】《 【35】 は、商業国では極めて稀だが、略奪国民の間では感心するほど見出される。》
- 【8】《ふたつの原理が、人びとを市民社会にはいらせる。それらをわれわれは、権威の原理と 【36】 の原理とよぶことにする。》
- 【9】《自然がこのようにしてわれわれをだますのは、いいことである。人類の 【34】 をかきたて、継続的に運動させておくのは、この欺瞞である。》
- 【10】《箱の中へ投げ入れられた金が音を立てるや否や、魂が 【37】 から飛び上がるという人たちは、人間(のつくりごと)を述べ伝えているのである。》
- 【11】《大地と人間以下のすべての被造物はすべての人々の共有物であるが、しかしすべての人間は、自分自身の身体に対する 【38】 をもっている。》
- 【12】《このようにして、だれでも、交換することによって生活し、いいかえると、ある程度商人となり、そして社会そのものも、まさしく商業的社会とよべるようなものに成長するのである。》
- 【13】《アダムよ、……おまえは、いかなる束縛によっても制限されず、私がおまえをその手中に委ねたおまえの 【39】 に従っておまえの本性を決定すべきである。》
- 【14】《われわれは 【40】 によって人々を労働に導くこともできる。しかしこの 【40】 が、労働者の必要を充たすのに充分なくらい流通しなければ、それは実行不可能であろう。こう考えると、 【40】 は貨幣である。》
- 【15】《中流および下流の、生活上の地位においては、徳性への道と、財産への道、少なくともそういう地位にある人びとが、獲得することを期待しても妥当であるような財産への道は、幸福なことに、たいていのばあいには、ほとんど同一である。》

<肖像>(数字は生没年)

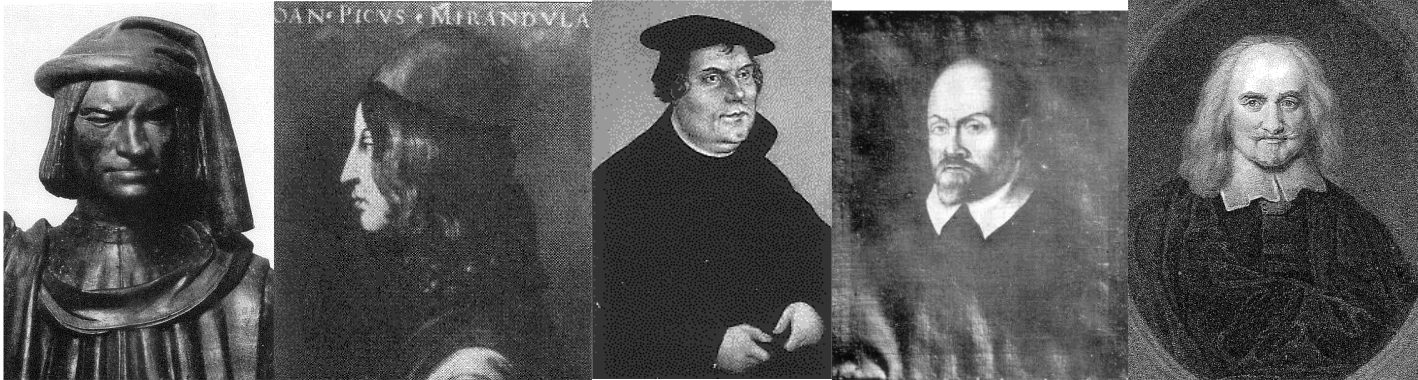
①1449-1492

②1463-1494

③1483-1546

④1540-1617

⑤1588-1679



⑥1632-1704

⑦1671-1729

⑧1689-1755

⑨1711-1776

⑩1723-1790



<語群A>

① Arbitrium

② Common-Wealth

③ Credit

④ Giovinezza

⑤ Hospitalité

⑥ Industry

⑦ Interesse

⑧ Property

⑨ Purgatorium

⑩ Utility

【16】《武器なき預言者は破滅する。》

【17】《宗教と【41】は異なるものである。》

【18】《罫を見破るには狐である必要があり、狼を驚かすには獅子である必要がある。》

【19】《人間は自由なものとして生まれたが、しかもいたるところで鎖につながれている。》

【20】《詐欺を知らない商売や地位はなくて、いかなる【42】にも欺瞞があったのだ。》

【21】《要するに、各人はすべての人に自分を与えるから、だれにも自分を与えないことになる。》

【22】《【43】は、どんな権力にも、どんな責任にも、どんな時代にも制約されることはない。》

【23】《詩人にとっては、金と銀が、哲学者にとっては、鉄と小麦が、人間を文明化し、人類を墮落させたのである。》

【24】《古代の政治家はたえず【44】と徳について語っているが、現代の政治家は商業と金銭についてしか語らない。》

【25】《精神のない専門人、心情のない享楽人。この【45】は、人間性のかつて達したことのない段階にまですでに登りつめた、と自惚れるだろう。》

【26】《ある土地に囲いをして、「これはおれのものだ」というのを最初に思いつき、それを信じてしまうほど単純な人々を見つけた人こそ、政治社会の真の創立者であった。》

【27】《私欲のためではなく【46】に献身し、自らの成功に心を向けるのではなく人々の共用物である祖国のために尽力する賢明な共和国の創設者は、以上の原則に基づき独裁的権威を持つよう努めなければならない。》

【28】《私は【47】を破壊的な川の一つにたとえる。……【47】がその力を発揮するのはそれに抵抗できるよう【48】が組織されていない場合であり、それを防ぐべき堤防や堰がないことが明らかな所にその猛威を向けるものである。》

【29】《わたしたちは危機の状態と【49】の時代に近づきつつある。……人間がつくったものはすべて人間がぶちこわすことができる。自然が押ししるしのほかには消すことのできないしるしはない。そして自然は王侯も金持ちも貴族もつukらないのだ。》

【30】《もしも神があなたがたに、(みずからの魂も他の人々の魂も損なうことなく)合法的に、しかも、他の方法によるよりもいっそう多くを利得しうような方法を示したもうた場合、もしもそれを避けて利得の少ない方法をえらぶとすれば、あなたがたはみずからに対する【42】の目的の一つに逆らい、神の【50】としてその賜物を受け取って、神の求めたもうときにそれをかれのために用いることを拒むことになる。》

< 原題 > (数字は出版年)

- ① *Discorsi sopra la Prima Deca di Tito Livio*, 1531.
- ② *Il Principe*, 1532.
- ③ *Les Six Livres de la République*, 1576
- ④ *Christian Directory*, 1673
- ⑤ *The Fable of the Bees: or, Private Vices, Publick Benefits*, 1714-29
- ⑥ *Discours sur les Sciences et les Arts*, 1750.
- ⑦ *Discours sur l'Origine et les Fondements de l'Inégalité parmi les Hommes*, 1755.
- ⑧ *Du Contrat Social ou Principes du Droit Politique*, 1762.
- ⑨ *Emile ou de l'Éducation*, 1762.
- ⑩ *Die Protestantische Ethik und der Geist des Kapitalismus*, 1920.

< 語群 B >

- |               |                |           |         |          |
|---------------|----------------|-----------|---------|----------|
| ① Bene Comune | ② Calling      | ③ Fortuna | ④ Mœurs | ⑤ Nichts |
| ⑥ Révolutions | ⑦ Souveraineté | ⑧ Steward | ⑨ Trade | ⑩ Virtú  |

**設問Ⅱ** 論述用の解答用紙を使用すること。(弁解や嘆願は「不可」とする。)

近代西洋における経済学の形成に対して、古代以来の「ヘレニズム」と「ヘブライズム」の伝統はどのように影響したか、具体的な事例を挙げて、できるだけ詳しく論じなさい。

- \* 本文の前に論旨をアピールするようなタイトルを付けること。また、本文中のキーワードは下線で強調すること。
- \*\* **設問Ⅰ** で出題された文章を使う場合は、必ずその背景や意義を説明すること(ただ書き写すだけでは無効)。なお、答案の文中では、<肖像>の人名はカタカナで表記、<原題>の書名も日本語訳すること。出題されなかった文章はもちろん、担当者が講義で取りあげたり、あなたが関連して繙いたりした、他の一次資料(思想家の著作)や二次文献(研究書)にもなるべく多く言及することが望ましい。